



ら び っ く La・Book

No.4

中央図書館の10・11月企画展示

生誕100年 新田次郎の魅力

自然と人間を深く見つめる!

新田次郎は、自然、殊に山を愛した。山岳を舞台にした著書は、全作品の80%になるという。ただ、新田自身は、「山岳小説家」とレッテルをはられるのを嫌がったという。「描いたのは、壮大な自然に立ち向かう人間の、迫真のドラマだったからだ」と、文芸評論家・高橋千劔破(ちゅう)さんは話す。



展示作品 『孤高の人』『槍ヶ岳開山』『聖職の碑』『武田信玄』『八甲田山死の彷徨』など
絶筆となった未完の小説



『孤愁(こしゅう)サウダーネ』は、日露戦争が始まった所で終わっている。息子(藤原正彦)が書き継ぎ11月に完結予定!ご期待ください。

併せて

藤原正彦(輝) 『国家の品格』『若き数学者の意地』
藤原てい(妻) 『流れる星は生きている』『わが夫新田次郎』
藤原咲子(娘) 『父への恋文』『母への詫び状』
なども展示・貸出します。この秋、新田次郎の魅力に迫ってみてください。

私と図書館

最近、絵本の読み聞かせをさせていただく機会がありました。集まった子どもたちが、四ヶ月の赤ちゃんから四歳位と年齢の幅が広く本選びに悩みました。そして急なことだったので、ぶっつけ本番状態で臨んでしまいました。
先ず、大型絵本をひとつ、何となく集中せず。さてどうしよう?と振り返って目に付いたのが「だるまさんの」と「だるまさんが」の絵本でした。小さな本なので膝がぶつかる位近くに座り、表紙をめくって「だるまさん・さ・ん・の」：「め」と言った時、ふにゅーと笑った子どもたちの顔!そして、どんどんリラックスして集中してくる感じが伝わってきます。お母さんと顔を見合わせて笑い、赤ちゃんも絵本に興味を示して、お母さんもびっくり。会の後、子どもさんが気に入ったからと問い合わせも頂きました。やって良かった!。今回は上手くいきましたが、本選びは難しい。それでもやってみたいと思うのは、素敵な絵本にめぐり会い、聞いてくれる子どもたちの、ふにゅーの笑顔が忘れられないからかもしれません。

(50代女性)



明科図書館

奮闘!調べもの日記(シファレンス)

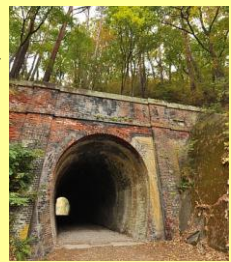
JR篠ノ井線廃線敷について

篠ノ井と塩尻を結ぶ篠ノ井線は、明治29年10月着工し明治35年6月に開通。

明科地域は鉄道の開通とともに発展し地域経済の中心的な役割を果たした。

昭和63年9月新線開通のため廃線となり、平成6年にJRから旧明科町に払い下げられた。

現在は、『旧篠ノ井線廃線敷跡コース』として市の新たな観光地として紹介しているウォーキングコースです。



関係の本

『明科町史 下』

明科町誌編纂会/明科町史刊行会

『関東・甲信越鉄道廃線跡ルートガイド』

西本裕隆/メイツ出版

『新・鉄道廃線跡を歩く 3』

今尾恵介/JTBパブリッシング

『信州の廃線紀行』小林宇一郎/郷土出版社

『旅してみたい日本の鉄道遺産』

三宅俊彦/山川出版社

『明科旧国鉄廃線敷きパスファインダー』

(さよなら潮沢号写真 新聞・広報記事等)

最近、絵本の読み聞かせをさせていただく機会がありました。



9月貸出ランキング

一般書

- 1 ひなこまち／畠中 恵
- 2 あたしち2／けら えいこ
- 3 神様のカルテ2／夏川草介
- 〃 神様のカルテ3／夏川草介
- 〃 最果てアーケード／小川洋子
- 〃 プラチナデータ／東野圭吾
- 〃 冥土めぐり／鹿島田真希

児童書

- 1 かいけつゾロリシリーズ／原ゆたか
- 2 そんなわけで名探偵／杉山 亮
- 〃 バムとケロのさむいあさ／島田ゆか

AV資料

- 1 ハリー・ポッターと賢者の石／ティビット・イエーツ監督
- 2 最高の人生の見つけ方／ロブ・ライナー監督
- 3 スポット／ジョンホワイトセル監督
- 〃 天空の城ラピュタ／宮崎 駿
- 〃 ハリー・ポッターと謎のプリンス／ティビット・イエーツ監督
- 〃 ピアノ・ストリーズ・ベスト'88-08'／久石譲
- 〃 ムーミン谷の彗星／アミューズソフトエンタテインメント



本のソムリエ（職員）のおすすめ本

一般書 『和菓子のアン』 坂本 司／光文社



進路を決められないまま高校を卒業した梅本杏子は、一念発起してデパ地下の和菓子屋で働きはじめた。プロフェッショナルだけど個人的な同僚と、歴史と遊び心に満ちた和菓子に囲まれ、お客さんの謎めいた言動に振り回される、忙しくも心温まる日々。

あなたも、しゅ〜い日本茶と一緒にいかがですか。作者の既刊には商店街・登場人物のつながりもあり、そこに気付いた時の面白さがあります。

児童書 『ふんふん なんだかいいにおい』 にしまき かやこ／こぐま社

ある朝、さっちゃんは大急ぎで朝ごはんを食べて野原へ出かけます。大急ぎで食べたので、さっちゃんの口の周りやエプロンには朝ごはんがべったり。出かけた先で、おなかをすかせた動物の子どもたちに出会い「ふんふん なんだかいいにおい」と声をかけられて…。



自分の大切なものをほかの人にも分け与えるというさっちゃんの姿に、子どもからおとなまで心がほっこりする本です。
(担当：明科図書館司書)

年代を問わず楽しめた

図書館フェスタ終わる！

ありがとうございました

みなさんからの声・声

〇リサイクルコーナーが良かった。古い本でも良い本がたくさんありました。10冊頂いて帰りました。ありがとうございました。



♪マリンバコンサート、素晴らしかったです。あまりお聞きしたことがない方だったので、聴いて圧倒されました。お話も分かりやすかったです。次回を期待しています。

〇ブックコーティングをととても丁寧に教えていただき、ありがとうございました。本を大切にしたいと思います。

11月1日は「古典の日」

本年9月5日に「古典に関する法律」が公布・施行されました。「古典を学び、これをしつかりと心に抱き、これを私たちのよりどころとして、世界の人々とさらに深く心を通わせよう。（抜粋）」と、「古典の日」宣言では述べられています。



臨時休館のお知らせ

11月7日(水)と8日(木)は、図書館システム更新のために、**全館臨時休館**いたします。ご利用の皆様のご理解とご協力をお願いします。さらに新しい図書館づくりに、努力してまいります。



編集・発行・お問い合わせ



- | | |
|-------|----------|
| 中央図書館 | ☎84-0111 |
| 豊科図書館 | ☎71-4022 |
| 三郷図書館 | ☎76-3078 |
| 堀金図書館 | ☎72-5796 |
| 明科図書館 | ☎62-1122 |

図書館ホームページ(蔵書・資料の検索もできます)
<http://www.city.azumino.nagano.jp/tosho/index.html>

※編集後記※

今までの「La-Book」より、字を大きくして読みやすくしました。「月イベントあれこれ」(おはなし会・講座など)のご案内については、広報「あつみの」や別のチラシにてお配りしていきますので、そちらをご覧ください。今後多くの方々のご来館をお待ちしております。

